

わが教え子、ヒトラー (2007)

MEIN FUHRER - DIE WIRKLICH WAHRSTE WAHRHEIT UBER ADOLF HITLER

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ 戦争

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2008/09/06

公開情報 アルバトロス・フィルム

【キャッチコピー】

私が見たのは、
狂気の独裁者ではない、
ひとりの孤独な
人間だった――

【解説】

自信喪失に陥ったヒトラーの演説指南役としてその再生を任されたユダヤ人俳優の苦悩と葛藤をナチス指導者たちへの皮肉を込めて描くドラマ。主演は2007年7月に惜しくも他界した「善き人のためのソナタ」のウルリッヒ・ミュエ。監督は「ショコラーデ」のダニー・レヴィ。

1944年12月25日、ナチス・ドイツは劣勢に陥っていた。宣伝相ゲッベルスは、来る1月1日にヒトラーの演説を大々的に行い、それをプロパガンダ映画に仕上げ起死回生を図ることを思いつく。しかし、肝心のヒトラーがすっかり自信を失い、とてもスピーチなどできる状態ではなかった。そこでゲッベルスは、わずか5日間でヒトラーを再生させるという大役を世界的俳優アドルフ・グリュンバウム教授に託すことに。そして、すぐさま強制収容所からグリュンバウム教授が移送されてくるが…。

【クレジット】

監督	ダニー・レヴィ	Dani Levy	
製作	シュテファン・アルント	Stefan Arndt	
脚本	ダニー・レヴィ	Dani Levy	
撮影	カール・F・コシュニック	Carl F. Koschnick	
	カーステン・ティーレ	Carsten Thiele	
編集	ペーター・R・アダム	Peter R. Adam	
音楽	ニキ・ライザー	Niki Reiser	
出演	ウルリッヒ・ミュエ	Ulrich Muhe	アドルフ・グリュンバウム教授
	ヘルゲ・シュナイダー	Helge Schneider	アドルフ・ヒトラー
	シルヴェスター・グロート	Sylvester Groth	ヨーゼフ・ゲッベルス
	アドリアーナ・アルタラス	Adriana Altaras	エルザ・グリュンバウム
	シュテファン・クルト	Stefan Kurt	
	ウルリッヒ・ヌーテン	Ulrich Noethen	
	ウド・クロシュヴァルト	Udo Kroschwald	